

(1) 休廃止鉱山鉱害防止対策（山元対策）の概要

① 鉱害防止工事

鉱山名	鉱山の概要		鉱害防止工事の概要				備考 (工事 担当課)
	沿革	鉱種	実施 年度	事業費 (3/4国庫) 千円	工事内容	目的	
笹ヶ谷鉱山	鎌倉時代に開坑 昭和46年 廃止	銅 亜ひ酸	48～58	1,782,484 (1,309,446)	鉱さい等堆積物 等の封鎖、 堰堤の改修	有害重金属 の流溶出防 止等	砂防課、 耕地第一課
宝満山鉱山	江戸時代 末期開坑 昭和30年 休止	銅	50～56	1,226,131 (919,595)	鉱さい積物場の 封鎖、専用排 水路整備、底 質土除去	〃	森林保全課
清久鉱山	明治末期 開坑 昭和42年 休止	モリブ デン	57～60	184,060 (138,044)	谷土工、排水路 施設、堆積場 整備等	堆積場崩壊 等による スライム 流出防止	砂防課

② 鉱害防止施設修繕工事等

- ア. 笹ヶ谷鉱山地区において、鉱害防止工事で設置した排水路等の施設に損傷が発生したため、昭和 63 年度に県の補助事業として津和野町が修繕工事を実施しています。(総事業費 2,507 千円、3/4 県補助)
- イ. 平成 6 年 10 月に発生した笹ヶ谷鉱山本坑地区第一立坑付近の陥没については、平成 7 年度に通商産業省の休廃止鉱山鉱害防止等工事費補助金による工事として覆土工事に着手し、平成 8 年度末に完了しました。(総事業費 162,843 千円、3/4 国補助、1/4 県負担)
- ウ. 笹ヶ谷鉱山七番坑鉱滓堆積場において、平成 11 年 10 月頃に、排水路集水柵の破損により鉱滓封鎖個所の斜面が洗掘されたため、平成 11 年度末までに県の補助事業として津和野町が修繕工事を実施しています。(総事業費 3,990 千円、3/4 県補助)
- エ. 笹ヶ谷鉱山 7 番坑のコンクリートかん止堤において、平成 11、12 年度の調査で強度不足及び安定性に問題があることが判明したため、平成 13 年度に経済産業省の休廃止鉱山鉱害防止等工事費補助金による工事としてかん止堤補強工事に着手し、平成 15 年度に完了しました。(総事業費 182,030 千円、3/4 国補助、1/4 県負担)